

## 令和元年度の田作り ～第13期大椎っ子たんぼ、第10期あすみっ子たんぼ 番外編 カかし作り～

令和元年の小学校たんぼに現れたかかしさんたちは、田植えを終えた盛夏から稲刈りを終える初秋までたんぼの見守ってくれました。その激動に満ちた日々を乗り越えた面々を紹介します。

### 【8月21日 小学校たんぼのかかし誕生】5体のかかしさんたちが誕生しました。

#### ☆かかしのかか子さん (あすみっ子たんぼ)

私はかかしの作り方は、竹をくっつけて服を着させるだけだと思っていました。けれど竹をつけるのも、落ちないように工夫していました。本当の人間みたいにするために、洋服の中に葉などを入れました。とても大変でした。名前が思いつかなくて、かか子さんになってしまいました。けれども3人で力を合わせて、とっても上手く作れてうれしかったです。  
 (あすみ小 5年4組 柏あきね)



【かかしのかか子さん】  
 作 柏さん、金川さん、石井さん 絵 柏さん

#### ☆守ルくん (大椎っ子たんぼ)

僕たちはかかしを作りました。その名は守るくんです。なんと、その日は僕の誕生日だったので、守るくんと同じ誕生日になりました。強く見せるためにわらで腹筋を作り、かっこよく作れました。みなさん、手伝ってくれてありがとう。



(大椎小 5年1組 入江陸矢)

【守ルくん】作 山本くん、入江くん 絵 入江くん

#### ☆変なおじさん (大椎っ子たんぼ)

かかしを作るのが思っていた以上にむずかしかったです。工夫したことは白っぽいフード付きのパーカーを選んだことで、首と頭を作ったことです。かかしの手の指までわらを入れてリアルにすることを教えてもらったり、筋肉をつけるためにわらを入れて人間のようにすることがすごいと思いました。頭の中にはわらをいれることでこぼこの顔になってしまうので、刈った草をいれて作りました。知らないことばかりで勉強になりました。かかし作りは大変でしたが、楽しかったです。

(大椎小 5年1組 常泉英沙さん)

#### ☆髪々笑美ちゃん (大椎っ子たんぼ)

(大椎小 5年 水澤さん、八尋さん)

※ 黒いウェアを髪の毛に利用して黒々とした髪の毛が素敵な可愛いかかしが出来ましたね。藁と笑うをかけたネーミングも素敵です。



【変なおじさん】作・絵 常泉さん、河野さん

【髪々笑美ちゃん】作 水澤さん、八尋さん

#### ☆赤シャツおやじ (おまけ)

※ 永年着古した赤いシャカシャカがぼろぼろになってしまったので、かかしさんに着せました。  
 (赤シャツ親父)



【赤シャツ親父】作 赤シャツ親父、たんぼぼ





### ☆作業風景

正に真剣な表情で、一生懸命考えて、工夫して作っています。



☆かかしと作者一同並んで記念撮影  
みなさん、良い表情です。

### 【9月9日未明、令和元年台風15号来襲】

観測史上関東上陸最大級と言われる猛烈な台風が来襲しました。

爪痕はすさまじく、街路樹、公園や山の木々が何本も倒されたり、民家の屋根の一部が飛んでしまったりしておりました。

谷津田では刈ったばかりの稲を掛けていたおだ（籾簀）が飛ばされたり、実りつつある稲の多くが倒れてしまいました。

かかしたちは帽子や手足が飛ばされたりしていましたが、傾きながらも強風の一晩を耐え忍びました。



### 【おわりに】

台風の去った朝には、おだをしっかりと立て直し、倒れた稲は、小学校の田んぼボランティアの方々と一緒に株をまとめて立てました。その後、稲穂はしっかりと実って、9月下旬、無事、稲刈りを迎えることが出来ました。

田植えを終えた6月には沢山の苗を食べられてしまったり、9月初旬には猛烈な台風に襲われ、令和元年度の小学校田んぼは数々の苦境がありました。皆様のご協力の元それらを乗り越えることができました。心より感謝致します。次回は稲刈りのご紹介です。







# 里山たんけんレポート

## 第236回 下大和田谷津田の観察会とゴミ拾い

2019年9月1日(日) 晴

今日は7,8年前に千葉高生で毎月観察会に来ていた、今は社会人と大学院生のおふたりが久しぶりに来られて楽しい観察会となりました。一緒にトンボの調査をメインの観察会を行いました。谷津を歩きながらトンボを捕らえ、種を特定して雌雄を記録し、翅にマークをして放しました。トンボでは未就学の常連の男の子がなんとオニヤンマを捕らえました。捕らえたときは大喜びしていたのですが手に持って写真を撮るときにはオニヤンマの怖さが優って緊張した顔の写真になってしまいました。

トンボ調査結果は8種70頭。うち捕獲してマーキングしたものは7種69頭でした。例年120頭を超えていますから随分少ない結果でした。10月以降も継続して調べます。

参加13名(大人8名、大学院生1名、小学生2名、幼児2名 報告・写真 網代春男)



## 第239回 下大和田 YPP「コシヒカリ/稲刈り」

2019年9月7日(土) 晴

田んぼはコシヒカリ、緑米、赤米、黒米など様々な色合いの穂でモザイク模様がとてもきれいです。

稲の刈り方を教わって子どもも大人も一緒に稲刈りにかかり、午前中で刈り終わりました。午後は刈った稲の束ねです。乾燥してもおだから落ちないように束ねるのは易しいようで難しい作業です。

小さい子どもたちにはちょっと難しいので、子どもたちは小川でザリガニ釣りを楽しんで貰いました。ザリガニも成長して真っ赤になったものが多かったようです。昼休みに、マムシが捕らえられ、写真を撮ったり、触ってみたり、人気でした。離れた場所に放してやりました。

参加68名(大人36名、小学生22名、幼児10名 報告 網代春男・写真 田中正彦)



## 第240回 下大和田 YPP「コシヒカリ/脱穀」

2019年9月28日(土) 晴



おだから外した稲束は子どもたちも両腕いっぱい持って脱穀機のところまで運びました。

今年はコシヒカリの作付けが少なかったため脱穀の作業そのものはあっという間に終わりました。脱穀済の稲束は必要数を残し、後は田んぼに投入し、田んぼに返しました。午後は台風で多数の倒木や折れ枝が出た山林内のミニ観察を行い、危険箇所、安全なところの確認を行い、事故を起こさないよう注意を喚起しました。

参加31名(大人19名、小学生7名、幼児5名)

報告 網代春男・写真 田中正彦

## 森と水辺の手入れ

2019年9月15日(日) 晴

猛烈な暴風雨の直後でおだ小屋の屋根は飛んでなくなり、林内は非赤枯性腐朽病で痛んでいたスギが大量に倒され、折れたりしました。コナラも大きな枝が落ちたり、高いところにかかっています。人気のブランコの上にも折れた太い枝が引っかかっています。この山のシンボルツリーのシラカシの大木は下の太い枝から裂けています。先ずはおだ小屋の修復をすることにし、飛ばされた屋根材を探しにかりました。なんと100m以上も飛ばされていました。回収した後、修復にかり、直しました。飛んだ物置小屋の庇も直しました。道路の清掃、一部の倒木を片付けたりしましたが山は大荒れのままで危険がいっぱいです。当山への立ち入りは十分ご注意ください。

参加12名(大人10名、中学生1名、小学生1名) 報告・写真 網代春男



## 第178回・179回 小山町 YPP「コシヒカリの稲刈り」

2019年9月16日(祝) 雨、23日(祝) 晴

少しずつ確実に作業を進めています。イグサが沢山伸びて稲と分けて刈るのが大変です。

残暑が長引いたせいか、古代米の実りも早く、作業が追いつく様にかんばらないと思います。(報告 たんぼま)

## <谷津田・季節のたより>

### 小山町

- 9月 4日 モズ、エンマコオロギ、クサひばりの声、ツクツクボウシ頑張る(赤シャツおやじ)  
ツルポの花(たんぼぼ)  
9月 6日 オニヤンマがたんぼ周辺を飛ぶ。(たんぼぼ)  
9月 21日 薄暗くなってからアブ、フコ、蚊の襲撃。(たんぼぼ)  
9月 26日 ヒガンバナ咲く。(たんぼぼ)

### 下大和田

- 9月 9日 台風15号の直撃を受ける。下大和田へ入る4つの道路はすべて倒木でふさがれた。(網代)  
9月 19日 カヤネズミの新しい巢見つける。(網代)  
9月 25日 ミソソバ、ヒガンバナ咲きだす。(網代)  
9月 26日 アライグマ罾にかかったが扉を開けられ逃げられる。(網代)



ツルポの花 撮影 たんぼぼ

### イベントのお知らせ

谷津田ってどんなところ? と興味をお持ちの方、お米づくりを体験してみたいなと思っている方、谷津田プレーランドプロジェクト(YPP)のイベントには大人から子どもまで、はじめての方でも好きな時にご参加いただけます。家族で、お友達どうして、もちろん、お一人でも気軽にいらして下さい。

連絡先(いずれも) : ちば環境情報センター (TEL&FAX : 043-223-7807 E-mail : hello@ceic.info/)

- ご注意 : ・車でこられる方は必ず指定の駐車場に止め、農道などにおかないください。  
・近くにトイレがありませんので、集合前に一度済ませておくご協力をお願いします。  
・小学生以下のお子さんは保護者同伴で参加ください。  
・けがや事故がないよう十分な注意は払いますが、基本的に自己責任をお願いします。



ヒガンバナ 撮影 たんぼぼ

### ▼第241回 下大和田 YPP 「古代米稲刈り」(10月19日)

### ▼第242回 下大和田 YPP 「古代米脱穀」(11月2日)

- ・稔った緑米、赤米、黒米を刈っておだに干します。
  - ・おだ干しをした古代米の脱穀(稲から籾を取る作業)をします。
- 日時 : 2019年10月19日(土) 9時45分~15時 小雨決行  
2019年11月2日(土) 9時45分~14時 前日、当日の天候により延期あり
- 場所 : 千葉市緑区下大和田谷津
- 集合 : 現地 初めて参加する方は駐車場や会場を案内しますので事前に網代(あじろ) 090-2301-0413までご連絡ください。
- 交通 : J R 千葉駅 10 番成東あるいは中野操車場行き、ちばフラワーバスで中野操車場バス停下車、徒歩5分で現地。<千葉駅発 8:25、8:40 など、所要時間 45 分> 料金 540 円
- 持ち物 : 弁当、飲み物、長袖・長ズボンの服装、着替え、帽子、軍手、敷物など。  
(稲刈りはたんぼぼ用長靴)
- 参加費 : ちば環境情報センター会員 300 円、一般 500 円(小学生未満無料)、米作り年間参加は別途済み。
- 主催 : ちば環境情報センター 共催 ちば・谷津田フォーラム

### ▼森と水辺の手入れ

森と水辺の手入れをします。

- 日時 : 2019年10月20日(日) 9時45分~12時 雨天中止
- 場所 : 千葉市緑区下大和田谷津 交通 : (同上)
- 集合 : 現地。初めての方はご連絡ください。(同上)
- 持ち物 : 弁当、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴、軍手、帽子、敷物
- 主催 : ちば環境情報センター

### ▼第238回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い

引き続きトンボの調査を兼ねて行います。

- 日時 : 2019年11月3日(日) 9時45分~12時 雨天決行。
- 場所 : 千葉市緑区下大和田谷津 交通 : (同上)
- 集合 : 現地 初めて参加の方はご連絡ください。(同上)
- 持ち物 : 筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴、帽子、あれば双眼鏡、ゴミ袋、午後まで活動する方は弁当、敷物。
- 参加費 : 100 円(小学生以上、資料代など)
- 主催 : ちば環境情報センター、ちば・谷津田フォーラム

### ▼第180回・181回 小山町 YPP「コシヒカリ・古代米の稲刈り、脱穀」

コシヒカリ、古代米の稲刈り、9月に刈って干してあるコシヒカリの脱穀をします。

- 日時 : 2019年10月6日(日)、14日(祝) 10時~ ☆小雨決行
- 場所 : 千葉市緑区小山町 リンドウ広場(ご連絡いただければ地図をお送りします)
- 持ち物 : 飲み物、長靴(長めのもの)、帽子、軍手、敷物。
- 参加費 : 100 円(小学生以上、資料代など)
- 主催 : ちば環境情報センター

■編集後記 9月9日未明、千葉県下に上陸した令和元年台風15号は関東地方に上陸したものとしては観測史上最強クラスの勢力であったとの事、千葉県下南西部中心に大変深い傷跡を残しました。小山町では9月16日夜、ようやく停電からの復旧に至った状況でした。荒れてしまった野山の整備などまだまだ完全復旧に至らぬ様子ですが、小学校2校の稲刈りを無事終える事ができました。大変な時期を経た谷津田でも、子どもたちの明るい笑顔は何よりの応援歌だと、深く深く、感じた次第。(赤シャツおやじ)